

記事をよ読んで、問いにこたえましょう。

2022年3月1日夕刊

※低学年の人は、家の人や先生といっしょにやりましょう。

回るお菓子台

さよなら



松坂屋静岡店 23日「引退」

おまち歩きの傍らに50年

「すてきな思い出をありがとう」。半世紀近い歴史がある松坂屋静岡店（静岡市葵区）地下1階のお菓子の量り売りコーナー「回るお菓子売り場」が23日、同店の改装に伴い撤去される。「おまち」に出かけた際に立ち寄った思い出の回転台に別れを告げようと、多くの人たちが訪れている。

「台の正式名称は「グラム」。春の全店改装に合わせて閉鎖が決まると、店側が用意したメッセージボードには引退を惜しむ声が寄せられた。「祖母が『おまちに行く?』と言った、このお菓子を買い取ってほしい」と、多くの人が声を寄せている。

「思い出のお菓子売り場です。今は私の娘と来ています」と3代にわたる利用者の声も。「回るお菓子売り場は私の心で生き続けます」と別れを惜しむメッセージもしたためられている。

菓子コーナーは1971年に設置され、子供たちが、チョコやキャンディーなどを好きなだけかごに詰め込み、購入していった。「静岡の食文化を広く発信し、県外の食文化を県内に紹介するのが今度の店舗の方針。フロア全体の刷新と売り上げ強化の意図もあり、やむなく廃止を決めた」（同店広報担当者）という。

7歳の娘と共に訪れた同区の40代女性は「子どものころ、母や祖母と来ていた。大人の買い物は退屈で、自分にとってここでお菓子を買うことがメインイベント。娘にも楽しい体験してほしいと連れてきた」と大切な記憶をつないだ。

来店者がメッセージを書き込むことができるボードは15日まで設置している。

（経済部・駒木千尋）

多くの親子連れらが訪れる「回るお菓子売り場」は2月下旬、静岡市葵区の松坂屋静岡店

①「回るお菓子売り場」とは、どのようなものですか。写真を見て書きましょう。

②「回るお菓子売り場」が人気だった理由は何だと思えますか。

③あなたの好きなお菓子（商品名ではありません。）を2つ書きましょう。

() ()

年 組 名前

記事を読んで、問いに答えましょう。

※低学年の人は、家の人や先生といっしょにやりましょう。

回るお菓子台 さよなら



松坂屋静岡店 23日「引退」

「すてきな思い出をありがとう」。半世紀近い歴史がある松坂屋静岡店（静岡市葵区）地下1階のお菓子の量り売りコーナー「回るお菓子売り場」が23日、同店の改装に伴い撤去される。「おまち」に出かけた際に立ち寄った思い出の回転台に別れを告げようと、多くの人たちが訪れている。

「正式名称は「グラム」。つてもらえる合図でした」。春の全店改装に合わせて閉鎖が決まると、店側が用意したメッセージボードには引退を惜しむ声や「おまちにありがとう」と「祖母が『おまちに行く?』と言った、ここのお菓子を貰った」といった声も。3代にわたる利用者の声も。「回るお菓子売り場は私の心

おまち歩きの傍らに50年

で生き続けます」と別れを惜しむメッセージもしたためられている。

菓子コーナーは1971年に設置され、子供たちが、チョコやキャンディーなどを好きなだけかごに詰め込み、購入していった。「静岡の食文化を広く発信し、県外の食文化を県内に紹介するのが今度の店舗の方針。フロア全体の刷新と売り上げ強化の意図もあり、やむなく廃止を決めた」（同店広報担当者）という。

7歳の娘と共に訪れた同店の40代女性は「子どものころ、母や祖母と来ていた。大人の買い物は退屈で、自分にとってここでお菓子を買うことがメインイベント。娘にも楽しい体験をしてほしくて連れてきた」と大切な記憶をつないだ。

来店者がメッセージを書き込むことができるボードは15日まで設置している。

（経済部・駒木千尋）

多くの親子連れらが訪れる「回るお菓子売り場」は2月下旬、静岡市葵区の松坂屋静岡店

①「回るお菓子売り場」とは、どのようなものですか。写真を見て書きましょう。

- ・たくさんの種類のお菓子が載った台がぐるぐる回って、好きなだけ袋につめることができる
- ・動くお菓子の量り売りコーナー など

②「回るお菓子売り場」が人気だった理由は何だと思えますか。

- ・回転ずしのように、自分のところにいろいろなお菓子が来てくれるから
- ・おまちに行って、このお菓子売り場でお菓子を買うことが楽しみだったから
- ・家の近くにはなくて、ここだけにしかない、という特別感があつたから など

③あなたの好きなお菓子（商品名ではありません。）を2つ書きましょう。

- ・スナック菓子 ・チョコレート ・グミ ・ポップコーン ・クッキー ・ビスケット ・せんべい
- ・キャラメル ・クラッカー ・キャンディ など

年 組 名前